

イノベーション創出基礎的研究推進事業（組替・新規）

【6, 805（0）百万円】

事業のポイント

農林水産業・食品産業等におけるイノベーションにつながる革新的な技術シーズを創出するための基礎的な研究を提案公募方式により推進します。

- ・ 競争的な研究の仕組みと基礎段階から応用段階の研究への切れ目のない支援によるイノベーションの源となる技術シーズの開発
- ・ 若手研究者育成枠の設定による次世代の研究を担う人材の育成
- ・ 質の高い競争選抜制度の導入による新事業を担う研究開発ベンチャーの育成

政策目標

農林水産業・食品産業等のイノベーションにつながる技術シーズの開発

<内容>

1. 技術シーズ開発型

研究者の独創的アイデア、萌芽段階で得られた研究成果を基に、農林水産業・食品産業等における新技術や新事業の創出など将来のイノベーションにつながる技術シーズ(種)を開発するための委託研究を実施します。

また、技術シーズを継続的に生み出すために、次世代を担う若手研究者の研究を支援する仕組みを導入(若手研究者育成枠を設定)します。

2. 発展型

他省庁の研究制度との連携にも留意しつつ、開発された技術シーズを応用段階に発展させるための委託研究を実施します。特に、「技術シーズ開発型」の中で、優れた評価を得た研究課題については、研究の切れ目なく「発展型」へ移行することが可能となるような評価の仕組みを導入します。

また、農林水産業・食品産業等における研究開発ベンチャーの育成を図るため、市場調査等のFS(フイージビリティスタディ=可能性調査)と研究開発を組み合わせた段階ごとの競争選抜により着実に支援する仕組みを導入(ベンチャー育成枠を設定)します。

(注)平成19年度以前に採択された「新技術・新分野創出のための基礎研究推進事業」、
「生物系産業創出のための異分野融合研究事業」の継続課題については、引き続き委託研究を実施します。

<実施機関>独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構

[担当課：農林水産技術会議事務局先端産業技術研究課 03-3502-5530(直通)]